

様式集 3

記入例

監護・生計同一申立書

監護・生計維持申立書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

認定権者 様

所属 阿蘇市立〇〇〇小学校

職員番号 7891016

氏名 阿蘇 雪子

印

ア 下記の児童（実子及び養子）を監護し、かつ生計を同じく

私は、

していることを

イ 下記の児童（実子及び養子以外）を監護し、かつ生計を維持

申し立てます。

ア 別居している実子及び養子の場合

児童の氏名	別居の理由

イ 実子及び養子以外の場合

児童の氏名	監護し、生計を維持している理由	別居の場合はその理由
阿蘇 太郎	例1) 太郎、美空の両親は5年前に離婚し、母・舞子が養育してきましたが、母は先月病気のため死亡しましたので、祖母である私が保護者となりました。	児童が〇〇学校の寮に入寮しているため
阿蘇 美空	例2) 太郎、美空の両親は5年前に離婚し、母・舞子が養育してきましたが、母は1年前に再婚し、私や児童と別居した後から段々と連絡が取れなくなりました。今では養育費の送金も全く無く、行方不明となってしまったため、祖母である私が家計の主たる維持者として一切の養育を行っています。	

※ 請求者が、別居している実子及び養子を監護し、生計を同じくしている場合には、「ア」を選び、「ア」の欄に記入してください。

※ 請求者が、実子及び養子でない児童を監護し、生計を維持している場合には、「イ」を選び、「イ」の欄に記入してください。

申 立 書

記入例

所 属 名	〇〇小学校				
職 名	教諭	氏 名			
被扶養者氏名	〇〇 〇〇	続 柄		年 齢	
同居別居の別	同居 ・ 別居	別居の場合の住所			
<p>[扶養を必要とする理由を具体的に記入し、別居の場合は送金方法、金額、被扶養者の生計等を詳細に記入してください。]</p> <p>私の妻、〇〇は、現在〇〇に勤務しており、これまで、長女〇〇、長男〇〇の扶養手当は、妻の方で受給しておりました。</p> <p>しかし、私の勤務の都合上、朝早く帰宅も遅い上、土日も部活動の指導で家にいない状況であり、このまま夫婦共働きの状況が続けば、子どもの養育(教育)が困難であると夫婦で話し合いました。その結果、妻〇〇が休業することになりました。妻の休業に伴い、妻が無収入になり、そのことに伴い、長女、長男に係る扶養手当が受給されないことになりました。(配偶者の休業辞令、扶養手当を受給しない証明書、所得見込証明書は別添のとおりです。)</p> <p>以上のことから、長女〇〇、長男〇〇は、私の収入にて生計を立てております。</p> <p>よって、私の扶養が必要であることを申し立てます。</p>					
上記のとおり申し立てます。					
<p>平成 年 月 日</p> <p>住所 〇〇〇〇〇〇</p> <p>職名 氏名</p> <p>認定権者 様</p> <p style="text-align: right;">(印)</p>					
上記記載事項は、事実と相違ないことを証明します。					
<p>平成 年 月 日</p> <p>所属名 〇〇立〇〇学校</p> <p>所属長職氏名 校長 〇〇 〇〇</p> <p style="text-align: right;">(印)</p>					

申 立 書

記入例

所属名	〇〇小学校				
職 名	教諭	氏 名			
被扶養者氏名	〇〇 〇〇	続 柄		年齢	
同居別居の別	同居 ・ 別居	別居の場合の住所			
<p>[扶養を必要とする理由を具体的に記入し、別居の場合は送金方法、金額、被扶養者の生計等を詳細に記入してください。]</p> <p>今般、私、〇〇〇〇は、育児休業を終え、平成 年 月 日付けで復職いたしました。</p> <p>育児休業に入る前までは、長男〇〇に係る扶養手当は私が受給しておりましたが、育児休業中は私が無給だったこともあり、扶養手当は配偶者の方に受給を切り替えておりました。</p> <p>今回、私の復職に伴い、所得見込証明書、夫婦双方の所得証明書(別添)で確認しましたところ、配偶者より私の収入が高くなることが見込まれました。</p> <p>つきましては、主たる扶養者に変更になり、長男〇〇は、私の扶養が必要であることを申し立てます。</p> <p>(「配偶者の勤務先で扶養手当を支給しない証明書」を添付しています。)</p>					
<p>上記のとおり申し立てます。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>住所 〇〇〇〇〇〇</p> <p>職名 氏名</p> <p>認定権者 様</p> <p style="text-align: right;">(印)</p>					
<p>上記記載事項は、事実と相違ないことを証明します。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>所属名 〇〇立〇〇学校</p> <p>所属長職氏名 校長 〇〇 〇〇</p> <p style="text-align: right;">(印)</p>					

申 立 書

記入例

認定権者 様

私の（続柄）、（氏名）は、別紙（証明書 or 診断書）のとおり、（理由）のため終身就労に服することができません。私の収入で生計を立てておりますので扶養親族として認定していただきますよう申し立てます。

なお、申立内容に変更があった場合は、速やかに申し出ることを併せて申し立てます。

平成 年 月 日

（所属）

（職・氏名）

印